

Informatica Cloud Data Quality

メリット

- ・導入を短期化してクラウドイニシアチブコストを削減
- ・データを熟知する担当者にデータ品質の問題を解決する権限を委譲
- ・SaaSアプリケーションの導入を促進
- ・クラウドデータウェアハウスイニシアチブから信頼性の高いインサイトを確保

信頼できるデータでクラウドへの移行を加速

オンプレミスのワークロードをパブリッククラウドに移行する企業が増えています。しかし、クラウド環境の拡張性、パフォーマンス、リソースへの優れたアクセス性やスピードを検討するにつれ、企業はこうしたプロジェクトから目に見える成果を引き出し、本格導入へと進むことに困難を感じています。大きな課題の1つはデータ品質の問題で、特にアナリティクスから得た情報を活用したりインサイトを得たりする際に、データの完全性や信頼性が損なわれる可能性があるからです。

信頼できる高品質なデータを獲得できれば、有益なビジネス成果を手にすることができますが、データ品質に少しでも疑問がある場合、克服が不可能ではないにせよ、インテリジェントな意思決定、コストの削減、ビジネスの成長、イノベーションの促進といった企業の能力に対する深刻な障壁となります。成功には、データの関連性、適時性、信頼性が不可欠です。

Informatica® Cloud Data Qualityは、総合的なアプローチでデータ品質を管理するソリューションです。このソリューションにより、企業は品質に関連する問題を業務アプリケーション内ですばやく特定して修正し、監視できます。データ品質プロセスは業務担当者やIT部門によるコラボレーションプロセスへと変わり、迅速な移行を通してクラウドのメリットを短時間で実現しながら、クラウドデータウェアハウス、データレイク、SaaSアプリケーションから信頼できるインサイトを引き出すことができる、真のデータ主導型環境が実現します。

主な機能

業務担当者のためのセルフサービス型のデータ品質管理

Informatica Cloud Data Qualityには、インフォマティカが長年にわたりお客様との連携を通して蓄積してきた、データ品質の問題の特定と解消の経験が反映されています。Informatica Intelligent Cloud ServicesSM上で稼働するInformatica Cloud Data Qualityは、Informatica Intelligent Data PlatformTMを基盤としており、IT部門によるコーディングや開発作業を一切必要とせず、データ品質に関連する問題をすばやく特定し、解決できます。このため追加のインフラストラクチャに投資することなく、Informatica Intelligent Data Platformのセキュリティ、信頼性、バックアップを活用して運用環境の向上に集中できます。また、業務担当者は整流化されたコラボレーション環境で、再利用可能なデータ品質ルールを指定、検証、テストできます。

データ品質プロセス全体を管理

Informatica Cloud Data Qualityでは、組織の規模、業務を行う場所、データのタイプや量を問わず、データ品質プロセス全体を管理できます。顧客データ、サードパーティデータ、製品データ、サプライヤーデータ、トランザクションデータ、IoTデバイスデータなど、ビジネスイニシアチブの軸になるデータの種類に関係なく、データの品質を確保できます。

豊富なデータ品質トランスフォーメーションとユニバーサルな接続性

Informatica Cloud Data Qualityは、小規模なプロジェクトから全社規模の複雑な取り組みまで、あらゆるデータ、あらゆるユースケースに対応する包括的なモジュール型のサポートを提供します。これにより、データ統合やマスターデータ管理 (MDM)、データガバナンスプロジェクトなどで、信頼性の高い顧客データ、製品データ、財務データ、資産データを活用できるようになります。また、Informatica Cloud Data Qualityは標準化、マッチング、世界の住所データクレンジング、あらゆるプロジェクトタイプに適合する多目的のデータ品質管理などの機能を提供します。

CLAIRE – インテリジェントなデータ品質の「インテリジェンス (知性)」

メタデータ主導の人工知能CLAIRE™エンジンが、類似するデータがどのように管理されているのかという情報に基づき、データ品質ルールに関するインテリジェントな提案を行います。CLAIREは、データの類似性を自動的に検出することもできます。これは、重複データの検出と排除に向けた第一歩となります。

主なメリット

管理業務の簡素化とコスト削減

複数のポイントソリューションを導入する代わりに、使いやすい単一のセルフサービス方式のデータ品質ツールを経済的な100%クラウドのサブスクリプションサービスとして、すべての部門、アプリケーション、導入モデルで活用できます。

パワフルな利用環境で高速展開を実現

Informatica Cloud Data Qualityでは、IT部門はあらゆるデータへ迅速にアクセスして、データ品質が重要なプロジェクトの推進を高速化できます。IT部門は、データプロファイリング機能を提供するとともにデータ品質ルールの標準化およびクレンジング機能が組み込まれている使い慣れた開発環境でデータ品質マッピングを構築して、データ品質プロジェクトを高速化することが可能になります。

高品質データで顧客体験イニシアチブを強化

顧客は質の高い体験を求めています。貴社が最良の体験を提供しなければ、顧客は他社の製品やサービスに乗り換えるだけでなく、貴社に対するマイナスイメージを周囲に拡散するでしょう。賢い企業はこのことをよく理解しています。また、提供する顧客体験の質は、信頼できるデータの有無に左右されることも理解しています。顧客の期待に応えるには、可能な限り正確かつ最新の顧客データが不可欠です。Informatica Cloud Data Qualityにより、社内のすべてのユーザーが最高品質のデータに基づいて顧客体験アプリケーションやマスターデータ管理ツールを活用できるようになり、顧客体験のあらゆる側面を本当の意味で高めることが可能になります。

インフォマティカについて

デジタルトランスフォーメーションによって我々の期待値が変化しています。より良いサービスを、素早く、便利に、低コストで利用したいという期待が高まっているのです。企業も状況に応じて変化する必要があります。そしてそのヒントは「データ」にあります。

エンタープライズ向けクラウドデータ管理で世界をリードするインフォマティカは、俊敏性の向上、新たな成長機会の獲得、新しいソリューションの開発を実現するための洞察を通じて、あらゆる産業や分野の企業がインテリジェントにビジネスをリードできるよう支援します。インフォマティカは、あらゆるデータを徹底的に重視し、企業の成功に必要なとされる汎用性を提供します。

インフォマティカは、企業がこれからのインテリジェントな破壊的イノベーションを推進できるよう、当社が提供するあらゆるサービスを通じてデータの力を継続的に引き出すことを支援します。

クラウドデータウェアハウスとアナリティクスの結果に対する信頼性

環境をどれだけ高度に視覚化しても、基盤となるデータの信頼性が低ければ、クラウドデータウェアハウスイニシアチブが導き出した結果を信頼することはできません。高品質のアナリティクスには、高品質のデータが欠かせません。Informatica Cloud Data Qualityでは、データ品質のプロファイリング、標準化、測定、監視を実行して、現在も将来も信頼できるデータとアナリティクスを獲得できます。

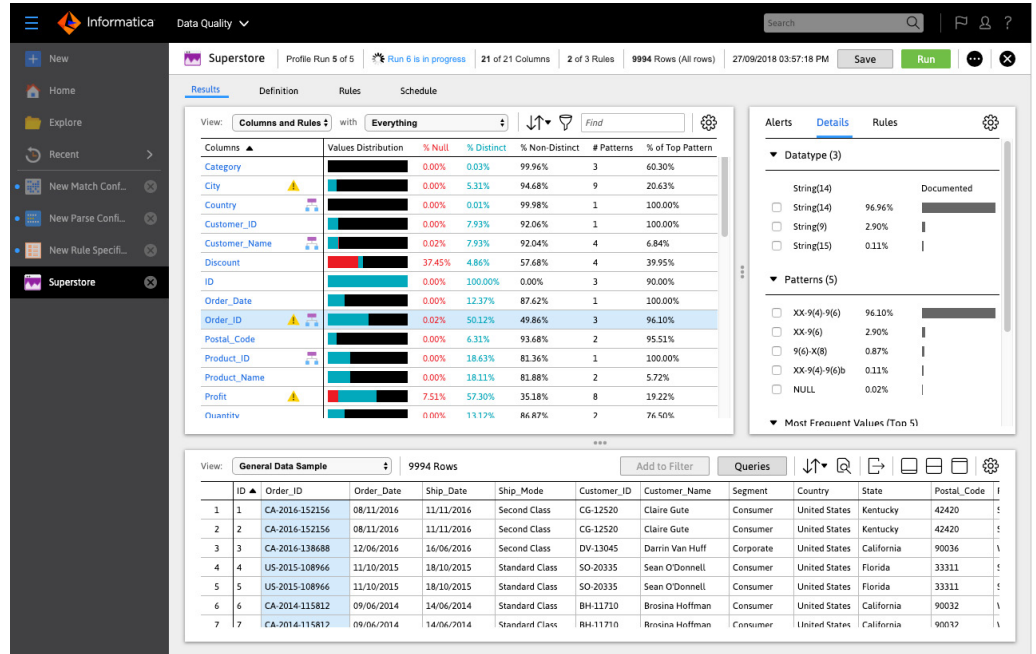


図1: Informatica Cloud Data Qualityは、使いやすいWebブラウザベースのツールです。データスチュワードや業務アナリストは、データをプロファイリングし、ルールを指定および検証し、データ品質を長期にわたって監視できます。



〒105-6226

東京都港区愛宕2-5-1 愛宕グリーンヒルズMORIタワー26階 電話：03-6403-7600（代表）FAX：03-3433-1021

IN06_0719_03688

© Copyright Informatica LLC 2020. Informatica, Informaticaロゴ, Informatica Intelligent Cloud Services, Intelligent Data Platform, およびCLAIREは、米国およびその他の国におけるInformatica LLCの商標または登録商標です。Informaticaの商標の最新版は、<https://www.informatica.com/jp/trademarks.html>をご覧ください。その他すべての企業名および製品名は、各社が所有する商号または商標です。本文書に記載されている情報は、予告なく変更されることがあり、現状のまま提供され、明示または黙示を問わず一切の保証を伴いません。